

コープくらしの情報誌「HELLOコープ」秋号（No. 155）を発行しました。この「HELLOコープ」は、いわて生協広報室のスタッフが県内各地へ出向いて取材し、つくっています。誌面では伝えきれなかった「取材こぼれ話」を、ちょっとだけ紹介します！

表紙～特集に関連して



表紙・特集の写真を撮影したのは、8月のお盆明けでした。朝から小雨が降り、いったん止んだものの次第に降水確率が上がる中、なんとか撮影が終了。その途端に雨が降り出しました。

今年は7月に猛暑、8月は一転して雨で気温の低い日が続きました。今松貢さんは、「この10年くらいの気象は極端だ」と話します。ここ数年は、毎年天候による被害を受けているそうです。

こうした中でも、がんばって野菜を作り届けてくださる今松野菜生産組合のみなさんです。今松さんの秋野菜を、ぜひご利用ください。



楽育しましょ！～負担増社会だからこそ「しあわせ家計」をつくる！～に関連して

本誌でご紹介したファイナンシャル・プランナーのハツ井慶子さんを講師に迎え、7月27日（大船渡）、28日（盛岡）の両日、2017年度いわて生協くらし学習会を開催しました。負担増社会を幸せに生きる家計づくりについて、分かりやすく楽しく学ぶ貴重な時間となりました。



★「収入」と「幸福度」は比例しない！

例えば、お給料が5,000円アップしました。とても嬉しい出来事です。しかし、この時自分以外の人たちが10,000円アップしたとします。お給料は増えたのに他人と比較することで、幸福度が下がってしまうことがあるのです。「幸福度」は、「絶対的収入」よりも他人との比較による「相対的収入」の影響を強く受けやすいといわれています。いわば他人との比較は、不幸の始まりです。お金以外にも自分が「幸福」と感じるものを大事にすること。自分の収入に見合った生活を送ること。そして、他人と比べない自分の価値観を持つことが、自分らしい幸せな生き方につながっていきます。



★しあわせ家計＝お金＋幸福≠お金持ち

「幸せ」の語源をご存知ですか？「為合わせ」＝なすことをあわせる、周りの環境に合わせて生きるという意味です。収入が限られるからこそ、いかに自分の人生に役に立つお金の遣い方ができるかが重要になります。「お金」は道具であり、あくまで幸せの一部です。お金持ち＝幸せとは限りません。「お金」に振り回されることなく道具として上手に使い、身の周りにある「幸せ」に気づくことで「幸福度」をアップしましょう。誰かと比べるのではなく、自分らしく生きるための「しあわせ家計」を作ってみませんか。